

高羽の教育のエッセンス

人間の脳神経が発達する様子を分かりやすく喩えると、電信柱だけがたくさん立っているところに、様々な刺激という情報が流れることによって、電線がどんどん張り巡らされていくようなものだそうです。そして、同じ刺激が何度も流れることによって、その部分の神経は太くなり、より速く情報が伝わるようになります。

子ども達の脳に様々な良い刺激を与えるためには、環境を整えることが必要です。しかし、ただ物を与えるだけでは刺激になりません。人間には、見えていても見ていない、聞こえていても聞いていないということがあります。そのため、親や教師が、子どもに関心を持って見守り、褒めて励ますことにより、安心感を与えて意欲を高め、子どもが積極的に環境に働きかけられるようにすることが大切です。

当園は、ご自分の道を究められた講師の先生方にも高羽の教育にご理解を頂き、教職員と共に、下記のようなカリキュラムを設定しております。

～ 設定保育(カリキュラム)のご紹介 ～

素話

朝の過程で行う素話では、毎月一冊の絵本を、教師が一字一句間違えずに暗記し、一ヶ月間、子ども達に話し聞かせます。子ども達一人ひとりの目を見ながら、情景が浮かぶように語られる素話に、子ども達は惹きつけられ、目と耳で話を聞くことが自然と身に付いていきます。また、話の流れに沿って提示される漢字のフラッシュカードも、子ども達の集中力を高め、回を重ねることにより、子ども達は漢字も読めるようになります。

同じ絵本を英語に翻訳し、英語でも素話を行っております。子ども達は英語のリズムを楽しみながら、フレーズを口ずさんだり、漢字のフラッシュカードを英語で読んだりして、日本語での素話と同じように、聴き入っています。



音楽



全てのカリキュラムに共通して、私たちは、技術や能力を伸ばすことを目的とするのではなく、それらを手段として、子ども達の人間性を育てております。

合唱では、みんなのテンポや声の大きさが揃わなければ、美しいハーモニーは生まれません。周囲と息を合わせようとする中で、自分の我を抑えることができます。そして、美しいハーモニーができ上がったとき、人は必ず、誰かに聴いてもらいたいと思ひ、自己を主張することができるようになります。

さらに、感動が伝わるにはどうすればよいかと工夫するとき、聴く側の立場に立って考えられるようになります。また、歌詞に込められた心情を汲み取るために、節をつけずに歌詞だけを朗唱し、子ども達のイメージを膨らませています。

リズム遊びや鍵盤ハーモニカの指導を、専門の講師も招いて行っております。



体育

かかとうが浮いた歩き方をする人や、腕の力で自分の身体を支えられない人が増えている昨今、道具に頼らずに、自分の脚や腕をしっかり使うことが重要になっています。

子ども達は、様々な活動や遊具に取り組む中で、自分で目標を立てて挑戦する意欲や、やればできるという自信と根気を育てています。



さらに、専門の講師による基礎からの体育指導を受け、より活発に、より安全に、より楽しく、基礎運動能力を伸ばしています。

日本舞踊・合気道

節目を大切にし、相手の立場に立って考えるという姿勢は、日本文化を貫く思想のように思っています。日本の伝統文化を尊重し、日本人が培ってきた価値観を受け継ぐことこそ、主体性を育てる礎となります。



また、無駄が削ぎ落とされ、美しさと強さを秘めた動きを習得することで、立派な心を育みたいと考えております。



造形・絵画

登園後、子ども達はクロッキー帳に鉛筆で、自由に絵を描きます。鉛筆の持ち方や筆圧調整などを身につけることはもちろん、観察眼や集中力を養うとともに、表現することの楽しさを味わっています。

さらに、講師による専門的な指導を受け、技術や表現力の向上を目指し、楽しく意欲的に製作活動に取り組んでいます。



英語

世界中の子ども達が、幼児期に母国語を習得するように、言語習得の臨界期は、8歳頃と言われています。この時期に、多言語に触れることには大きな意義があります。

しかし、まずは英語の楽しさを、歌や踊り、手遊びやゲームなどを通して知り、自然に英語に親しみ、英語の好きな子ども達に育ってほしいと願っています。



数遊び

算盤は、数の概念を理解する上で効果的です。毎日の出席調べの際には、百玉算盤を使って、生活の中にある数を意識させています。また、ワークなどで、遊びを通して数をより身近なものに感じさせています。



積木

世の中が豊かになり、子ども達にとって困るという体験が少なくなっているため、試行錯誤して問題を解決することや粘り強く考えることが難しくなっておりま。

子ども達に、試行錯誤する場を与え、思考力を養わせるには、積み木が最適な教材であり、玩具です。手による操作で集中力と持続力も増します。



また、平面積木、立体積木、色積木などの数種の積み木と、それぞれのカリキュラムにより、数や図形に対する理解を深めていきます。

高羽六甲山冒険の国



「子ども達に様々な体験をさせたい・・・」そんな思いから造られた高羽六甲山冒険の国は、六甲山の緑豊かな自然の中にあります。子ども達の大好きなアスレチックは、山の斜面に造られ、山荘の中へと続きます。

自然には、心を開放する力があり、どの子も興味と関心を引き出され、活動意欲が高まります。また、自然を愛する感性を育てるとともに、ダイナミックさの中にも、危険を予測できる智恵を身につけてほしいという願いを込めています。

山荘の中には、暖炉の間、囲炉裏の間、掘り炬燵の間があり、家族で大切な火を囲む、暮らしの温かさも感じてもらいたいと思っております。そして、山で食べるお弁当やカレーは、特別なお馳走です。